「住みたくなるまち日本一」を目指して

若生 裕俊 富谷市長 インタビュー

総合病院誘致や地下鉄延伸実現を！

3期目の抱負をお願いします。

「住みたくなるまち日本一」を目指し、2期8年間取り組んでまいりました。市制施行とともに富谷市総合計画をスタートさせ、地方自治法の市になることが目的ではなく、どんな市をつくるかを考え、市民の皆さまの声を聞き、職員と一緒に取り組んできたまちづくりの成果が市民の皆さまから評価されたと受け止めております。

民間の調査機関によると、住みよさ・住みここち・住み続けたいまちなどの各種自治体ランキングで富谷市が宮城県1位・東北1位の評価をいただいております。特に宮城県においては4年連続の1位で、まちづくりを推進するに当たって誇りに感じています。

これからの4年間は、総合計画をさらに推進し、公約に掲げていた施策を進めていきます。特に、東北労災病院と県立精神医療センターを合築した総合病院の誘致は、長年にわたる富谷市の念願でもあります。そのほか、基幹公共交通システムの整備促進、仙台北部道路富谷JCTのフル化、市内の小・中学校の学校給食費完全無償化など12の重点施策を着実に取り組んでまいります。

仙台北部道路

総合病院誘致活動についてお聞かせください。

人口や企業が増加している中で、救急・大型の総合病院が無いのは、市民の生活や健康に影響が出てきます。富谷市は仙台医療圏であるため、病床数の関係で新たな病院建設は困難であり、既存病院の誘致しかなく、県の病院再編構想が浮上した時に、真っ先に手を挙げました。

また、富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）には、明石台・成田・大清水を起点とする基幹公共交通の整備、地下鉄延伸計画などを盛り込んでいます。

明石台への病院誘致は、基幹公共交通の軸として、交通整備の促進にもつながります。新病院建設で、仙台方面から間違いなく人が移動し、公共交通を必要とします。そのためには、公共交通の利便性を充実させなければなりません。

さらに、都市計画道路（宮沢根白石線）の整備が期待され、病院建設予定地の明石台につながり、アクセス環境がかなり向上します。

2月20日に、「県と独立行政法人労働者健康安全機構」との間で移転・合築に向けた「協議確認書」が取り交わされ、明石台地区を前提として決定することが明記されました。引き続き、今後の協議の進展を注視しながら、誘致活動に全力を尽くしてまいります。

明石台東地区

地下鉄南北線延伸計画の整備、実現に向けては。

富谷市は交通問題が大きな弱点で、公共交通機関の問題を解決しないと今後の富谷の未来はないと考えております。

特に、仙台市泉区泉中央までの交通利便性の確保・向上が必要です。基幹公共交通で地下鉄整備による延伸、または新交通システム（ガイドウェイトランジェット）の2つを候補として、事業化へ向けて進めているところです。地下鉄延伸は、2年間PFI方式も含めて検討した結果、約30年で累積収支が黒字化する試算で、病院誘致で通院や通勤などに利用されると、さらに試算上前倒しになるのではないかと考えております。

地下鉄は、泉中央駅から明石台駅までの間、中間駅を2つの場合と1つの場合を想定しており、中間駅を将監、明石南（仮称）で地下に計画をしています。事業費も、既に調査済みで、国の交付金と県の支援など、仙台市の理解と協力があれば実現可能と考えています。

ガイドウェイトランジェットは、明石台から泉中央までの間に高架道路を整備し、路線バスが運行する形態で、2023年度に事業化へ向けて調査・研究を実施するところです。2024年度中は、これら2つの案を仙台市に説明してご相談したいと考えています。

明石台ニュータウンなど土地区画整理事業、宅地造成については。

現在造成しているのが、総合病院建設予定地ともなる明石台東地区で、分譲も始まり順調に進んでいます。

また、成田二期東地区も住宅団地として現在造成を進めており、成田二期西地区も住宅用地として造成の準備を進めています。高屋敷西地区は、半導体・セラミック製品関連企業の2社が新工場を建設することの立地表明をいただきました。半導体需要は、ますます高まっており、高効率・高品質なモノづくりの実現を期待しています。

工業系の企業立地は、成田南地区もありますが、成田二期北地区には、東日本最大の200haの用地があります。今後、企業や工場の誘致に向けて地権者や宮城県、関連機関と連携して積極的に進めてまいります。この地区に企業誘致が決まると、富谷JCTのフル化やスマートインターの整備などに弾みがつきます。早期実現に向けて、取り組んでいきます。

市民図書館等複合施設の整備事業については。

富谷市民の図書館を求める声が大変多く寄せられ、公約で図書館整備を掲げました。

当初はセンター館を成田公民館の敷地内に建設、各公民館の図書室が充実しているので、それを分館として使用し、ネットワーク型の図書館を整備する基本計画でしたが、市民の皆さまから、多くの意見や要望もあり、また国の交付金対象外ということで、再度計画を検討することにしました。

市民図書館を充実させるために、スイーツステーション、児童屋内遊戯施設の3つの機能を一体化した複合施設の建設に切り替え、国の交付金の対象となるように基本計画を見直しました。図書館には、カフェテリアも併設し、既存の成田公民館と新施設をスロープでつなぐ「とみやコネクトリング」を中心とした回遊動線で4つの機能を融合した施設として整備を進めます。なかなか面白い発想で、完成を心待ちしています。

成田公民館

基本設計策定を経て、本年度に実施設計、2024年度の着工、2025年度中に開館を目指しています。

その他の整備事業については。

公営墓地とパークゴルフ場を一体整備する「（仮称）やすらぎパークとみや」が、今年12月に市営墓地を先行してオープンする予定です。富谷市内にあるのは曹洞宗の寺院のみのため、全国の皆さまが富谷市に引っ越して来て、他の宗派に抵抗感ある人々がいるため、公営墓地を望まれる方が多いようです。今年の夏頃から、募集を開始する予定で、かなりの応募が予想されます。

造成中のやすらぎパークとみや

これからの建設業に期待することや要望などは。

建設業界の安定・維持が富谷市民の生活安定につながるので、今後も協力をお願いします。2050年までに地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を「実質ゼロ」にすることを目指し「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。カーボンニュートラル達成のため、建設業の皆さまに環境や省エネに対する協力を率先してお願いしたく、今後も期待しています。

CATV設備工事・移動体通信設備工事
ネットワーク通信設備工事
N.TEC エヌテック株式会社
代表取締役 永沼 武志
工事本部／富谷市成田8丁目4番2号
TEL.022(351)8981 FAX.022(351)8935

造園・外構・土木・設計・施工
"想像"から"創造"へ
株式会社 NIWAYA
〒983-0038 仙台市宮城野区新田5-1-6
TEL：022-766-8690

N.S NISSEI
快適で豊かな地域社会を支える確かな技術力
日誠工業株式会社
代表取締役 阿部 誠
事業内容 土木工事一式、鳶・土木、コンクリート工事、鉄筋工事、鉄構造物工事、舗装工事一式、塗装、防水、地盤改良、SMWソイル工、解体物撤去、ダウンサポート工法、特殊機械台車工法、廃棄物処分場の埋立ゴミ処理および低減（特殊）
※廃棄物処分場の埋立ゴミ処理および低減（特殊）
〒983-0007 仙台市宮城野区仙台港北1丁目1-7 TEL.022(794)7487(代)
URL https://www.nisseikk.net/ FAX.022(794)7488

舗装工事・一般土木・測量・ICT施工支援
宮城建設工業株式会社
代表取締役 中山 大護
本 社／仙台市泉区明通3丁目51-36
TEL.022(725)3310
FAX.022(371)1080
富谷支店／宮城県富谷市富ケ丘4丁目2-17
TEL.022(358)7956
FAX.022(358)8922
i-Construction

65th 北洲はこれからも「本物」を目指します
HOKUSHU
代表取締役社長 村上 ひろみ
株式会社 北洲 https://www.hokushu.net/

青葉商工から創立70年を超える信頼と実績
AOBA 株式会社 エルピダあおば
代表取締役 阿部 伸一郎
〒981-3304 宮城県富谷市ひより台2丁目2-2
TEL.022(358)7740 FAX.022(358)7430